

隊員情報：氏家 みお (新事業・食品産業部商品取引G)、天沼 理穂 (国土政策局 地域振興課)

鋸南町の魅力ポイント ■面積 45.17km² ■人口 約6,600人 ■指定地域 半島・特定農山村・過疎

- 千葉県の南西部に位置し、東京からは高速道路で80分、フェリー、JR線で約2時間の好アクセス。

道の駅保田小学校

- 平成26年3月に廃校となった町立保田小学校を小学校の雰囲気を残しつつリノベーションし、平成27年12月に「都市交流施設」として開業。
- 学校らしさを生かした施設が人気を集めており、2024年全国道の駅ランキング2位の人気観光スポット。



鋸南町



教室に宿泊することができる！
黒板アート也大歓迎 🎨🖍️



道の駅とは思えない敷地の広さ！



懐かしい給食を再現

鋸山

- 日本百低山の1つで、町名の由来にもなっている。
採石場跡など観光スポットが多く、ロープウェイもあり、気軽に登ることができる。
- 鋸山日本寺にある「薬師瑠璃光如来」（総高31.5m）は、座像の石仏として日本一の大きさを誇る。



断崖絶壁から景色を眺められる

「地獄のぞき」

鋸南町の課題

■ 政策分野 観光・関係人口創出

- 道の駅保田小学校をはじめ多くの観光資源を有するものの、関係人口・定住人口の増加に結びついておらず、少子高齢化に歯止めがかからないことを危惧。
- ◇ 高齢化や運転手不足の深刻化などにより、地域公共交通の確保・維持が困難。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 月1回程度のオンライン打合せと年数回の現地視察を実施。直近では1月末に出張。
- 観光客向けのニーズ調査アンケートを考案し、関係者ヒアリングを経て設置したほか、道の駅指定管理者及び地域ボランティア団体と農業体験・交流イベントの実施に関する意見交換を行った。
- ◇ 地域公共交通の確保・維持に関する課題の分析や、活用できそうな国の制度・参考事例の紹介を行った。

取組の成果

- 観光ニーズ調査アンケートでは既に多数の回答を得ており、今後の地域振興施策への活用が期待される。また、アンケートの設置過程では多くの町内関係者を巻き込むことで、町おこしの機運醸成の一助を担った。
- 交流イベントの企画を具体化するにあたり、関東農政局経由でノウハウを持つ人材とのコネクションを作った。

今後の展望

- 年度内に交流イベントの企画案を応援隊から町内関係者へ提出予定。また、次年度に交流イベントの試走版を企画できないか、関係者側で検討・調整中。
- ◇ 現在町が取り組んでいる地域公共交通計画の策定を踏まえて、改善策や国等の制度の活用を引き続き検討。